

☆☆



せりがやだより

横浜市立芹が谷小学校

令和5年 5月学校便り

☆☆

「安心、安全、居心地のよい学校づくりを目指して」

校長 熊谷 眞理子

春深く、木々の緑も色濃く変わってまいりました。毎日、子どもたちの元気で楽しそうな声が学校に響いています。給食も始まり、本格的に教育活動がスタートしました。

新年度を迎え、入学式や朝会で私は三つの話をしました。

一つ目は、「元気なあいさつをしよう」です。「おはようございます。」「ありがとうございます。」「さようなら。」、毎日元気なあいさつを自分からしていきましょと話しました。登校時に子どもたちが元気よく「おはようございます！」とあいさつをする姿が見られます。その姿はとても気持ちよく、これからも継続して行うことができたならとても素敵です。

二つ目は、「友達にやさしくしよう」です。友達にやさしくすると、友達もきっとやさしくしてくれて、ますます学校が楽しくなります。友達と仲良く過ごしたり、親切にしたりしてたくさんの友達をつくってくださいと話しました。よりよい人間関係を築くことで、学校でより楽しく過ごすことができることが期待されます。逆に、自分に厳しくすることで大きな成長がみられることも確かです。「自分に厳しく、友達にやさしく」を心がけて、更に健やかに成長してほしいと願っています。

三つ目は、「交通ルールを守ろう」です。登下校の際や放課後の遊び方など、安全に気を付けて過ごすことはとても大切です。交通ルールを守ることは、結果として自分の大切な命を守ることに繋がります。学校の周辺を歩いている、車の通りが多く、安全に十分気を付けて登校してほしいと強く願っています。また、放課後に、自転車等に乗って遊びに行くことがあると思います。学校でも交通安全教室を予定しているので、歩道の歩き方や自転車の乗り方等の学習を通じて、安全に気を付けて過ごしてほしいと思います。

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類に移行します。学校教育活動において、マスクの着用について個人の主体的な選択を尊重されることになりました。マスク着用を求めなくなりましたが、基礎疾患や花粉症等、様々な事情により、マスクの着用を希望する児童もいます。学校では、マスクの着脱を強要することなく、また着用の有無による差別や偏見等につながらないように今後ともいねいに指導を続けます。それぞれの立場や考え、多様性を認め、安全で安心、居心地のよい学校づくりに今後も努めてまいります。変わらぬご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

とも **共にチャレンジ** かがや **みんな輝け!**